

(仮称)おだわら森林ビジョン策定基礎調査等業務プロポーザル
質問及び回答一覧

No	資料名	項目	質問	回答
1	実施要領	1 目的	「当該計画は、森林・林業・木材産業に関する施策のみならず、生物多様性への配慮、森林環境教育、各種産業等との結びつき等、多角的な視点のもと、地域の特性にあった森林のありかた等を示す」とあり、仕様書「3 業務委託内容(1)森林現況調査業務」は、特にア及びイの項目において、「森林」にフォーカスした記述となっているが、林業や木材産業に関する基礎資料・データ収集及び、現況調査、課題の把握・整理は委託内容に含まれるのか。	含みます。
2	実施要領	2 業務概要－(4)	業務に係る費用の上限額 5,579 千円(消費税及び地方消費税を含む)の消費税は8%か10%か。	10%です。
3	実施要領	5 参加申込－(1)	CD、DVD等のメディアに格納すべき書類に、かながわ電子入札共同システム未登録時必要書類①～⑥も含まれるか。	含みます。
4	実施要領	5 参加申込－(1)	かながわ電子入札共同システム未登録者提出資料③営業証明書について、納税証明書で代用可能か。	納税証明書又は法人事業税納税証明書でも代用可能です。
5	実施要領	5 参加申込－(1)	提案書についてA3片面横5枚以内とあるが、A4縦片面10枚若しくはA4縦両面5枚としてもよいか。	A3片面横5枚以内で統一してください。
6	実施要領	5 参加申込－(1)	提出書類一式を格納したメディアには業務名及び会社名を記載して差支えないか。	差し支えありません。
7	実施要領	9 審査方法及び審査基準－(3)	「パワーポイントによるプレゼンテーションを行う場合は、提案書の内容のみを使用し静止画とする。」とあるが、「プロポーザル採点表」に実施体制・見積額の項目があるため、様式5及び様式6に加えて、提案書(A3片面・横使い5枚以内)にも実施体制・見積額も記載すべきか。	提案書への記載は任意で構いません。
8	実施要領	9 審査方法及び審査基準－(3)	「プレゼンテーションの場において、参加事業者が特定可能となるような表現をしないこと。」とあるため、先に提出する提案書も事業者が特定できない表現としておく必要があるか。	特定できないようにしてください。
9	実施要領	9 審査方法及び審査基準－(3)	プレゼンテーション審査について参加人数に制限はないか。	事業実施担当者を含む3人以内までとしてください。
10	仕様書	2 業務委託事項－(1)	神奈川県内の森林簿または小田原市が所有する森林データ、航空写真データ等を活用することは可能か。	既存資料の提供は可能です。ただし、不足する情報等があれば、追加で現地調査等を実施していただくことも想定されます。
11	仕様書	2 業務委託事項－(2)	意識調査におけるアンケートを実施する際、小田原市から個人情報の提供は受けられるのか。小田原市からそれを受けられない場合、アンケート調査の実施方法はどのように考えれば良いか。	提供可能です。
12	仕様書	3 業務委託内容－(1)	「ウ 森林が持つ多面的機能について整理」とは、一般的な内容か、小田原市の特性を踏まえた内容か。	小田原市の特性を踏まえた内容で整理してもらいます。
13	仕様書	3 業務委託内容－(1)	「エ 望ましい森林像を検討する。」は、最終的な森林ビジョンや「同(4)森林ビジョン素案策定支援業務」における素案とどのような関係(差異)にあるのか。現況調査業務における「望ましい森林像」について、より具体的に提示頂けないか。	望ましい森林像については森林ビジョン(素案)の一部(基本構想部分)として考えてください。素案の構成や望ましい森林像の詳細については、受注者等と調整しながら検討していく予定です。
14	仕様書	3 業務委託内容－(2)	森林意識調査について、市民・森林所有者については、対象とする人数の想定はあるのか。	提案内容も踏まえて受注者と調整する予定です。
15	仕様書	3 業務委託内容－(2)	市民及び森林所有者への意識調査の規模はどの程度か。調査手法を含めた調査規模も提案事項か。	調査手法及び規模についてはご提案ください。
16	仕様書	3 業務委託内容－(2)	森林意識調査の対象として既に想定する団体はあるのか。	提案内容も踏まえて受注者と調整する予定です。
17	仕様書	3 業務委託内容－(3)	意見交換会のメンバーについて、小田原市さんのほうで既に想定されている方がいらっしゃいますでしょうか。	提案内容も踏まえて受注者と調整する予定です。
18	仕様書	3 業務委託内容－(3)	ファシリテーションなどの運営には、受注者は直接関与しないという理解でよいか。	ファシリテーターとしての参加は想定しておりません。
19	仕様書	3 業務委託内容－(3)	意見交換会は何回程度(受注者の出席有無に関わらず)を想定しているか。それぞれの実施時期の想定はあるか。	現時点では、業務期間中において定期的に意見交換を行う想定で、3～5回程度を見込んでおります。
20	仕様書	8 成果品－(1)	納品部数が100部となっているが、一般(特に、森林保全に関わる方や林業・木材関係者)向けを想定した、表現や体裁にする必要があるか。	基本的に内部(行政)向けに構いませんが、素案に関しては、そのままビジョンのたたき台として活用するため、一般に公表することを意識した作りとしてもまいります。
21	採点表	書類審査	監理技術者及び主任技術者の当該業務に関する資格は森林部門の技術士との想定でよいか。	森林部門の技術士に限らず、関係すると思われる資格の有無により総合的に判断します。
22	様式2 (提案参加申込書)	—	「3 添付資料」は、かながわ電子入札共同システム未登録時の必要添付書類のことか。	参加申込時の提出書類等一式です。
23	その他	—	森林に関する既往調査について、小田原市の樹林地を対象にした動物(哺乳類、鳥類、水圏)・植物相(高木層、亜高木層、地被類)に関する調査はあるか。あれば、調査名、年度、概略について伺いたい。また、その他、森林に関する既往調査があれば併せて調査名と概略について伺いたい。	①【調査名】小田原市自然環境等現況調査 【年度】平成29年度 【概略】本市の自然環境等に関する文献や既存調査、その調査結果のデータ等の全45資料を収集、整理し、特に次の項目について取りまとめた。 ・市内で確認のあった生物種 ・竹林分布状況及び推定分布 ・鳥獣被害件数の経年変化、被害状況 ②【調査名】小田原市自然環境等現地調査 【年度】平成30年度 【概略】指標種及び重要種、調査方法、調査地点等を設定した「現地調査実施計画書」に沿って季節ごとに現地調査を実施した。 対象種：植物(43科68種)、哺乳類(6目14科25種)、鳥類(12目29科75種)、両生類(2目6科14種)、爬虫類(2目10科17種)、昆虫類(7目27科46種)、魚類(9目14科37種)、底生生物(4綱5目12科25種) 対象地点：本市内のうち陸域45地点、水域25地点
24	その他	—	既往調査は調査期間中、閲覧・借用可能か。	原則可能だが、閲覧・貸出内容については要精査となります。

25	その他	—	「(仮称)おだわら森林ビジョン」は、いつ頃、どのような形で策定されるのか。※令和2年度業務	今回発注の委託業務により出来上がった素案を基にしながら、令和2年度中に策定します。成果品には製本した冊子及びデータ等の納品を予定します。
26	その他	—	受託する業務の一部を再委託することは可能か。	発注者の承諾を受けたうえで再委託することは可能です。
27	その他	—	森林アドバイザーについて、どなたか想定されている方がいるのか。それとも提案する必要があるか。	候補と考える方はいますが、提案内容も踏まえて受注者と調整する予定です。